

DAOセミナー受講ロードマップ

尾島賢治先生推奨 レベル別学習フロー（外注型からインハウス・継続成長まで一気通貫）

| | | |
|--------------------------|----------------|---|
| STAGE 1 基礎習得 | Lv1 基礎を知る／導入検討 | オンラインサロン ▶ 夜間オンライン / 会場基本 ▶ 1日セミナー |
| | Lv2 導入済みの基礎固め | オンラインサロン ▶ 夜間オンライン / 会場基本 ▶ 1日セミナー |
| STAGE 2 外注型 レベルアップ | Lv3 分析・計画の高度化 | オンラインサロン ▶ 夜間/会場基本 ▶ 1日セミナー ▶ クリニカルコース ▶ Nemo導入 ※要：基礎コース受講 |
| STAGE 3 インハウス 導入 | Lv4 インハウスへの入口 | オンラインサロン ▶ 夜間/会場基本 ▶ 1日セミナー ▶ インハウス入門 |
| | Lv5 Nemo活用 | Nemoチュートリアル ▶ Nemo検定 ▶ クリニカルコース |
| | Lv6 SMA導入 | 要：Nemo検定 初級 ▶ SMA導入セミナー |
| STAGE 4 継続成長 | Lv7 SMA実践 | クリニカル(継続)+製作チーム強化 ▶ SMAフォローアップ ▶ スタッフセミナー |
| | Lv8 継続的レベルアップ | 要：クリニカル修了 ▶ フォローアップ(症例相談) ▶ ステージング学習 |

① 基礎コースは反復受講を推奨。症例相談・ネットワーク形成による継続的な成果定着が鍵となります。

STAGE
1

Lv1 基礎を知る／外注型アライナー導入を検討

STAGE 1: 基礎習得フェーズ



対象像

未導入～導入前。情報収集中。
初症例を安全に始めたい先生。



目標

全体像・基本用語・治療フローの理解。
初症例の安全な導入とシステム依存からの脱却。

推奨受講順フロー



POINT / 営業コメント



短期間でROIの高い入口です。「夜間コース」は反復受講することで理解が飛躍します。
オンラインコンテンツと並行して、患者管理のための「OrthoComm」導入が推奨されます。

Lv2 外注型アライナー導入済みで勉強したい

STAGE 2: 外注型レベルアップフェーズ



対象像

外注型（インビザライン等）導入済み。症例数は少～中。
設計の再現性や臨床運用に不安を感じている先生。



目標

症例選択の基準明確化と計画の再現性向上。
よくあるピットフォールの回避とトラブル対応力の獲得。

📌 推奨受講順フロー

1

オンラインサロン

動画で知識の穴埋めを行う



2

アライナー矯正

夜間オンライン12回 または 会場 基本コース

本線：設計力と考える力を鍛え直す



3

1日セミナー

最新アップデートと実践Tips

POINT / 営業コメント



既存症例の見直しと修正を通じて、短期間での成果改善が見込めます。
次のステップである「**クリニカルコース（症例持参型）**」へのスムーズな橋渡しとしても非常に有効です。

STAGE
2

Lv3 外注型の分析・治療計画レベルを上げたい

STAGE 2: 外注型レベルアップフェーズ



対象像

外注型での設計精度を高めたい先生。
難易度の高いケースにも対応したい。



目標

ステージング理論の理解とクリンチェック品質の向上。
デジタル設計の基礎を獲得する。

推奨受講順フロー



POINT / 営業コメント



計画力の向上は治療満足度や紹介の増加に直結します。
Nemoソフトを導入することで設計の見える化が進み、院内教育も飛躍的に加速します。

STAGE
3

Lv4 インハウスアライナーへのステップアップ方法を知りたい

STAGE 3: インハウス導入フェーズ



対象像

将来的にインハウス導入を検討。
臨床・経営の両面で判断材料が欲しい先生。



目標

インハウスの適応範囲・ROIの把握。
自院に最適な導入ステップと体制要件の理解。

🔗 推奨受講順フロー

オンラインサロン



アライナー矯正
夜間オンライン12回
または 会場基本コース



1日セミナー



インハウス入門セミナー

NEXT STEP

導入の全体像とROIを把握

💡 POINT / 営業コメント



入門セミナーで投資計画・体制要件を明確化し、**失敗コストを最小化**します。
医院の状況に合わせた最適な導入タイミングとステップを見極めることができます。

STAGE
3

Lv5 Nemoを導入して使いこなしたい

STAGE 3: インハウス導入フェーズ



対象像

Nemo購入済または導入検討中。
設計内製化・院内体制を整備中の先生・スタッフ。



目標

基本操作の習得と標準ワークフローの定着。
検定合格による習熟度の可視化。

導入・検定プロセス

1

Nemoチュートリアル
(オンライン)
基本操作のインプット



Nemo検定
(オンライン)

スキルの可視化と標準化

※初級合格がSMA導入の必須条件



3

クリニカルコース
Nemo設計の臨床への落とし込み

POINT / 営業コメント



検定によりスタッフ教育の指標化が明確になり、**属人化を防ぎます。**
品質基準の確立で歩留まり低下・スループット向上が実現し、強いインハウス組織の土台となります。

STAGE
3

Lv6 Nemo保有・SMAによるインハウス導入

STAGE 3: インハウス導入フェーズ（要：Nemo検定初級合格）



対象像

Nemoの基礎運用が可能。
SMA（シェイプメモリーアライナー）導入を直近検討。



目標

SMAの材料特性・設計・製作・臨床運用を一気通貫で理解し、初期症例を成功させる。

推奨受講順フロー



POINT / 営業コメント



導入時の落とし穴を体系的に回避し、**最短での立ち上げを実現します。**
装置の特性から院内フロー、ケースセレクションまで伴走支援し、初期症例を確実に成功に導きます。

Lv7 SMAインハウスアライナーを実践的に学ぶ

STAGE 3: インハウス導入・実践フェーズ



対象像

SMA導入初期～稼働中のクリニック。
臨床適応を広げ、製作チームを拡大・強化したい先生・スタッフ。



目標

臨床適応の拡大と製作品質の均一化。
ドクター・スタッフの連携によるチーム体制の最適化。

実践・チーム強化プロセス（ドクターとスタッフの並行強化）

1

クリニカルコース

+ 製作チームの強化
(臨床と製作の基盤づくり)



SMAフォローアップコース (オンライン)

ドクター向け：症例相談・適応拡大



スタッフセミナー (オンライン)

スタッフ向け：製作品質と効率化

POINT / 営業コメント



ドクターと製作チームの同時強化により、**納期短縮・再製率低下・患者満足度の向上**を実現します。
ドクターの設計力とスタッフの製作力が両輪となることで、**医院のインハウス運用が劇的に安定**します。

Lv8 SMAインハウスの継続的なレベルアップ

STAGE 4: 継続成長フェーズ



対象像

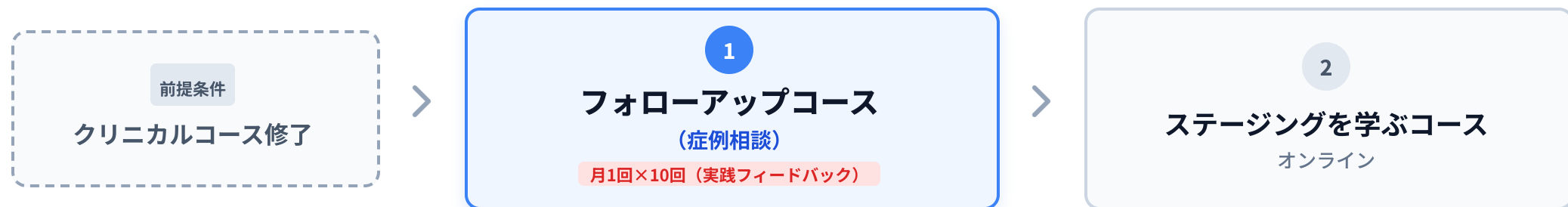
クリニカルコース修了済みの先生。
難症例対応と最新アップデートを求める。



目標

症例相談によるフィードバックループの確立。
最新トピック（ステージング等）の継続習得。

推奨受講順フロー



POINT / 営業コメント



継続教育で成果を定着させます。**トップユーザーコミュニティへの接続により、最新知見をタイムリーに吸収し、院内展開と自院のさらなるレベルアップを加速させることが可能です。**